

SDGs2030へ「行動の10年」
家庭で余っている食材を寄付する

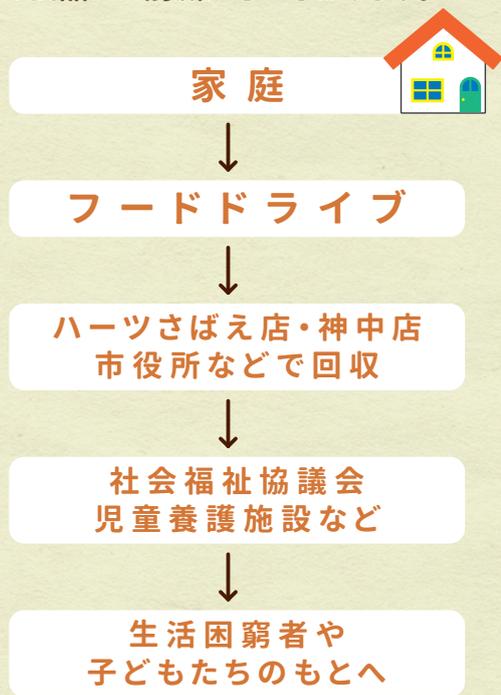
フードドライブにご協力ください!

SDGS
さばえ



「フードドライブ」とは?

家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、福祉団体・施設などを通じて、必要としている人に提供する活動です。家庭での食品ロス削減にもつながります。



2020
12/11(金) - 13(日)

会場	ハーツさばえ店 ハーツ神中店	鯖江市役所・エコネットさばえ NPOセンター・神明公民館
	営業時間内	9:00 ~ 17:00

※事前申込不要、当日会場まで持参してください。
※会場への持ち込みが難しい場合、ご相談ください。

寄付いただきたい食品

- お米(90kgまで、2年以内)
- パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ
- 粉ミルク・離乳食・お菓子
- 調味料(醤油、食用油など)

1ヶ月以上賞味期限が残っている常温保存可能なもの、未開封のもの

食品の配布について

寄付していただいた食品を必要とする人に配布します。

神明公民館 ☎ 51-5065
12月18日(金) - 20日(日)
9:00 - 17:00

NPOセンター ☎ 54-7055
12月22日(火) - 25日(金)
10:00 - 19:00

「食品ロス」ってなに?

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では年間約646万トンの食品ロスがあります。



国民1人1日あたりの食品ロス量
約**140g** [茶碗約1杯分のご飯に相当]
(農林水産省・環境省2015年推計データより)

「エシカル消費」をはじめよう!

エシカル消費とは人や環境、地域、社会に配慮した物やサービスを選んで消費することです。資源を大切に使う、必要なものを必要な分だけ買う、地産地消を心がけるなど、日々の生活でエシカル消費を意識し食品ロス削減につなげましょう。